

鈴鹿国際大学紀要

CAMPANA

Suzuka International University Journal

No.11 2004

目次

【研究論文】

- ラオス外国直接投資の環境整備——ASEAN との競合——
 鈴木基義・スックニラン・ケオラ 1
- ホスピタリティ英語におけるポライトネス表現戦略(1) 深谷香椎 15
- 「お～する」の利益性の有無について 周国龍 31
- 「伝統」：シンガポールのインドネシア移民コミュニティ
 における儀礼とその解釈 齋藤千恵 45
- ネパールにおける学校体育の現状と課題
 ——カトマンズ盆地を中心として—— 清水利佳 63
- 「英文学」研究者としての漱石・夏目金之助
 ——明治期における「文学」の形成過程をめぐる国民国家論・2——
 大本達也 81
- 近世の熊野参詣と西国巡礼 笠原正夫 95
- エコツーリズムと教育——中国雲南省の事例—— 清水苗穂子 107
- 桑名藩文政一揆について 山中雅子 121
- Tanabe Hajime's Understanding of Kantian Teleology Kiyoshi HIMI 139
- On Passives Occurring in Newspaper Headlines Nobuyuki MATSUKURA 147
- On the Need to Know Students' Prior Experiences with Genre
 in the ESL Writing Classroom Kevin O'DONNELL 153
- ミャンマーを巡る諸情勢と日本の役割 岩内健二 161
- 中日近代文学に於ける主題走向について
 ——その密閉と開放—— 南海 175

【研究ノート】

- リニア中央新幹線の現状と今後の課題
 ——21世紀の国土形成とまちづくりの視点から—— 立松信孝 185
- トルコの生活用水調査 富田寿代・水谷令子 213
-